

科目名	債権法各論 I	
担当者	関口 晃治 / SEKIGUCHI, Koji	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本講義は債権各論の内容である契約の総論から 13 種の典型契約の内容を中心に進め、各種契約制度を知るものである。内容としては賃貸借契約、雇用契約や贈与契約など多岐にわたっているが、多重債務者などの問題も本講義の範疇に入る。
	到達目標	本講義は、契約の基本的内容を理解することに重点を置き、また各種資格試験の出題に対応した知識を身に付けることを目標とする。
授業計画	(1) 契約の意義 (2) 契約の成立 (3) 同時履行の抗弁権と危険負担 (4) 契約の解除 (5) 売買契約① (6) 売買契約② (7) 贈与・買戻し・交換 (8) 消費貸借・使用貸借 (9) 賃貸借① (10) 賃貸借② (11) 雇用 (12) 請負・委任 (13) 寄託・組合 (14) 終身定期金・和解 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	講義の最後にやった問題は、復習としてもう一度やること。前半終了時にレポートを課す。
使用教材・参考文献	【教】我妻榮・有泉亨・川井健『民法2 債権法 第二版』勁草書房 2005年 配布資料	
成績評価方法と基準	レポート (30%)、期末試験 (50%)、平常点 (20%) を総合的に判定する。	
備考	六法 (ポケットで可) を持参すること。	